

目 次

研究紹介

LHCf 実験による超前方生成粒子の測定 名古屋大学 毛受弘彰 ——— 101

談話室

稀なペンギンを追いかけて KEK 山中卓 ——— 111

CERN Summer Student Programme 2023 参加報告 東京大学 渡邊香凜 ——— 115

CERN Summer Student Programme 2023 参加報告 東京大学 近藤翔太 ——— 118

CERN Summer Student Programme 2023 参加報告 京都大学 岡崎凜太郎 ——— 121

CERN Summer Student Programme 2023 参加報告 東京大学 新居智将 ——— 124

Ozaki Exchange Program 2023 活動報告 東京大学 三木信太郎 ——— 127

高エネルギー将来計画検討委員会の活動報告 将来計画検討委員会 委員一同 ——— 132

JAHEP

第 370 回高エネルギー委員会 (2023.7.30) 議事録 ——— 137

高エネルギー物理学研究者会議総会 (2023.9.17) 議事録 ——— 140

第 371 回高エネルギー委員会 (2023.9.18) 議事録 ——— 145

第 25 回 (2023 年度) 高エネルギー物理学奨励賞選考委員会報告 ——— 146

第 18 回 (2024 年) 日本物理学会若手奨励賞選考委員会報告 ——— 148

2023 年度 高エネルギー研究者会議 会員名簿 ——— 150

発 行 者

高エネルギー物理学研究者会議 Japan Association of High Energy Physicists, JAHEP <https://jahep.org>

事務局代表 石野雅也

〒113-003 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学素粒子物理国際研究センター

TEL 03-3815-8384 (東大 素粒子センター事務室) E-mail hec-sec@jahep.org

発行人・編集委員長 東大理 / 中島康博 yasuhiro.nakajima@phys.s.u-tokyo.ac.jp

編集委員 東大理 / 中村輝石 kiseki@epx.phys.tohoku.ac.jp

KEK 素 / 深尾祥紀 fukao@post.kek.jp

KEK 素 / 原 康二 koji.hara@kek.jp

KEK 加 / 梶 裕志 hiroshi.kaji@kek.jp

KEK 加 / 山田秀衛 shuei@post.kek.jp

京大理 / 木河達也 kikawa.tatsuya.6e@kyoto-u.ac.jp

京大理 / 鈴木惇也 suzuki.junya.4r@kyoto-u.ac.jp

名大 KMI / 堀井泰之 yhorii@hepl.phys.nagoya-u.ac.jp

岡山大基礎研 / 増田孝彦 masuda@okayama-u.ac.jp

CERN / 稲田知大 tomohiro.inada@cern.ch

高エネルギーニュース 研究紹介 オンライン版 : <https://www.jahep.org/hepnews.html>

ご意見やご要望・載せたい記事がある方は、お近くの編集委員または編集委員長まで

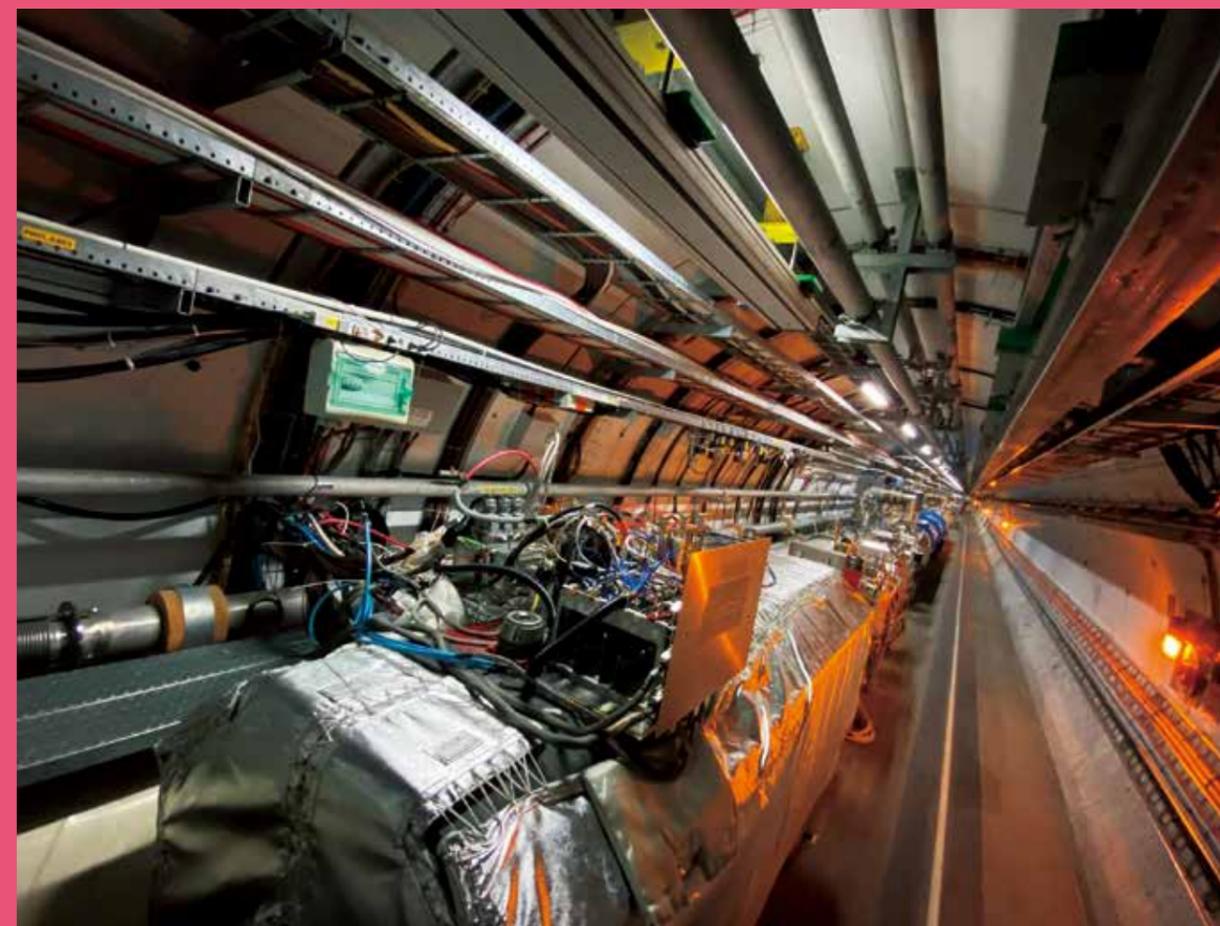
表 紙

LHC トンネル内に設置された LHCf-Arm2 検出器

LHC 陽子-陽子衝突で生成される最前方中性粒子(光子・中性子)を測定するために設置された LHCf 実験の Arm2 検出器。ATLAS 衝突点の 140 m にあるビームパイプの隙間にカロリメータ型検出器を挿入することで、衝突の 0 度方向に生成される高エネルギー粒子を測定する。2022 年 9 月の低ルミノシティ運転期間に測定を行い、約 3 億イベントを取得した。この測定では ATLAS との共同測定も行っており、共同解析によって回折事象などさまざまなプロセスによる最前方粒子生成の詳細を明らかにできる。

高エネルギーニュース

HIGH ENERGY NEWS



Volume 42 Number 3 October/November/December 2023